



インターネットでの情報提供	
提供予定日	11月14日(水)

平成24年11月13日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号(内線)
防災課	防災企画係	安藤 英之	直通 058-272-1125 内線 2746

平成24年度岐阜県総合防災訓練について

南海トラフの巨大地震や、県内の活断層による大規模地震に備えて、関係機関との連携の強化を図るとともに、県の防災体制の検証を行うため、「超」広域災害を想定した県・全市町村参加の標記訓練を実施します。

記

- 日時 平成24年11月18日(日) 7:00~12:00
- 場所 県災害対策本部(県庁4階常設災害対策本部スペース)及び海津市(実動訓練)
- 訓練のポイント ※詳細は別紙1・2参照

ポイント1 【災害想定】岐阜県で考えられる最悪のケースを想定

- ・養老-桑名-四日市断層による地震(最大震度7)が発生後、翌日に南海トラフ巨大地震(県内最大震度6強)が発生し、県内に甚大な被害が発生

ポイント2 【参加機関】中部9県1市、鹿児島県が初参加(計108機関1,520人)

- (1) 県災害対策本部の訓練: 85機関 520人
- (2) 海津市の実動訓練: 23機関 1,000人

ポイント3 【訓練会場】本部中心の図上訓練に加え、海津市で実動訓練


- (1) 県災害対策本部の訓練: 県庁4階常設災害対策本部スペース、県庁内各緊急対策チーム執務スペース、各振興局執務スペース
- (2) 海津市の実動訓練: 海津市海津庁舎駐車場、日新中学校、大江川

ポイント4 【訓練内容】予め内容を知らせない「超」広域災害に対する実践的な指揮訓練

- ・県災害対策本部(13の緊急対策チーム)及び関係機関へ、予め内容を知らせない検討課題の付与を行い、特に以下の5つの重点項目を踏まえた応急対策の検討を行う。

- ① 広域受援体制の検証(中部9県1市、鹿児島県からの支援)
- ② 避難所支援対策(食料物資の配布、人員の派遣等)
- ③ 緊急輸送道路の確保対策(優先的に復旧させる道路の計画作成等)
- ④ 様々な通信手段を使用した非常通信訓練
※NTT回線が使用できないことを想定し、防災行政無線(地上系、衛星系、移動系)、衛星携帯電話等の非常通信のみで情報伝達を実施
- ⑤ 予めシナリオを与えない全市町村参加の支援要請訓練及び情報収集・伝達訓練

4 訓練の概要・スケジュール

時間	(1) 県災害対策本部の訓練 (県庁)	(2) 海津市の実動訓練
7:00	◆養老-桑名-四日市断層に係る巨大地震発生 ※県内最大震度7、県災害対策本部自動設置	<海津市海津庁舎駐車場> (メイン会場) (9:00~11:30) ・道路障害物除去訓練(JAF) ・救援物資搬送訓練 海津市災害応援協定締結団体等) ・倒壊家屋からの救出訓練 (海津市消防本部) ・事故車両からの救出訓練 (三重県広域緊急援助隊(警察)) ・救急搬送訓練 (県防災ヘリ、ドクターヘリ) ・県本部との相互通信訓練 など
7:00 ~8:30	①全職員へのモバイルネットワークシステムを通じた安否参集メールの配信 ②緊急初動特別班(約60名:県庁付近に居住する職員)が参集し、被害情報収集 ③災害情報集約センターでの被害情報の集約及び伝達	
8:30 ~9:00	◆第1回災害対策本部員会議 ・被害概要報告 ・ヘリ上空偵察映像配信(リアルタイム) ・協議・指示事項 など	<日新中学校会場> (8:00~11:30) ・住民避難訓練 (災害時要援護者訓練含む) ・避難所支援訓練 (炊き出し訓練、ボランティアセンター設置 など) ・防災運動会(バケツリレー、土のう作成搬送 など)
(翌日) 8:00	24時間スキップ 	
(翌日) 9:00 ~9:15	◆第2回災害対策本部員会議 ・被害概要報告 ・気象台からの報告 ・協議・指示事項 など	<大江川会場> (9:00~10:05) ・広報訓練(海津市消防団) ・大規模水害訓練 (県広域緊急援助隊、県警察航空隊)
(翌日) 9:15 ~ 11:15	・各緊急対策チームでの対策を検討	
(翌日) 11:15 ~ 12:00	◆第3回災害対策本部員会議 ・海津市訓練会場との相互通信 (県本部) 知事 ↔ 副知事 (現地本部) ・危機管理部門からの被害概要報告 ・各緊急対策チームからの検討結果報告 ・知事講評	
12:00	終了	

5 その他

- ・訓練当日、大規模災害が発生している場合、県が災害対策本部を設置する場合、または県内の気象状況等により訓練を中止することがありますが、その際は当日6時までに別途ファクシミリにより各社へ連絡します。

- ・当日の連絡先

(1) 県災害対策本部: 防災課 058-272-1034

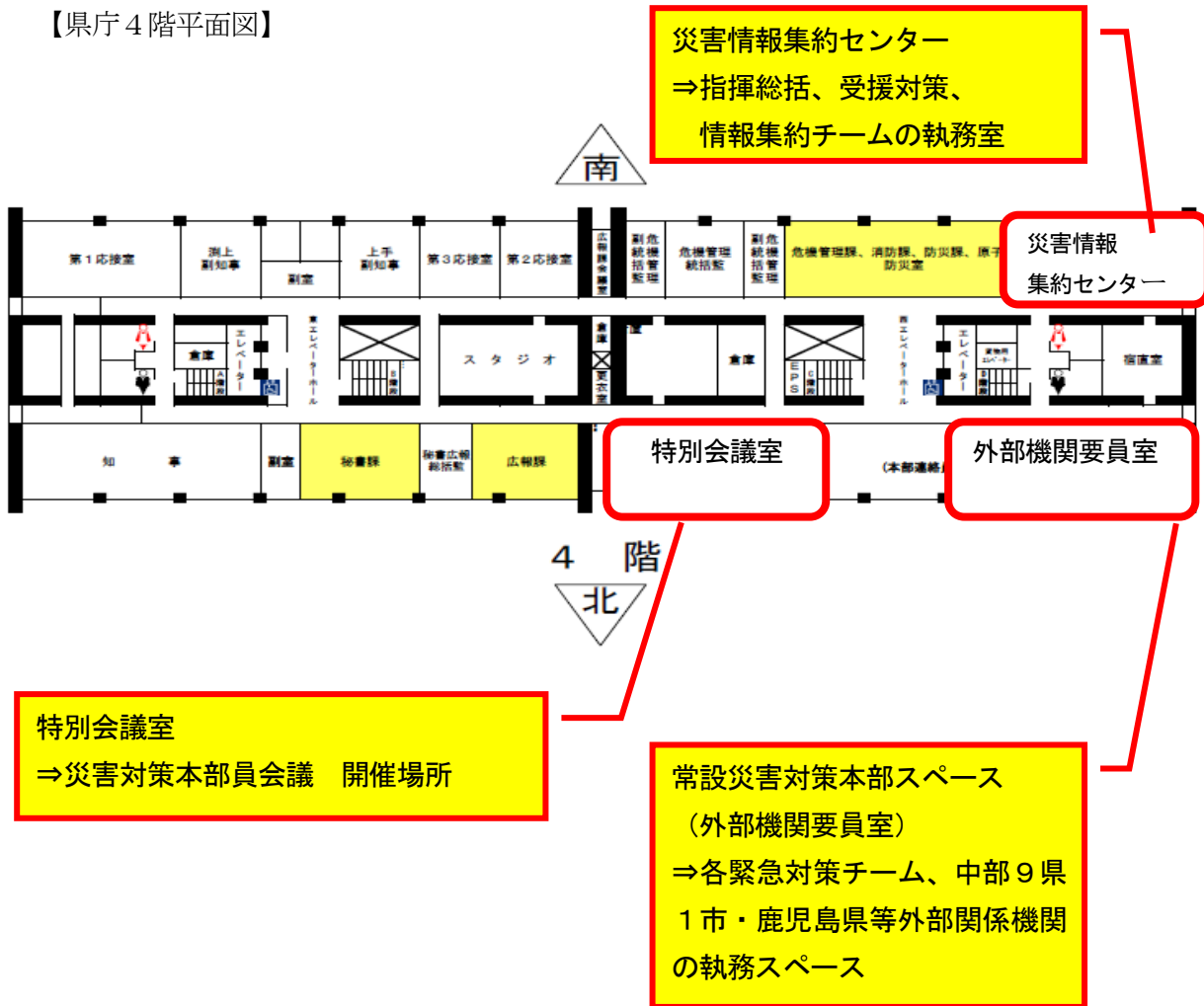
(2) 海津市: 090-5602-5727 長谷(ちょうや)

(1) 県災害対策本部の訓練

■訓練会場

県庁 4 階常設災害対策本部スペース

【県庁 4 階平面図】



■訓練参加機関 85 機関 520 人

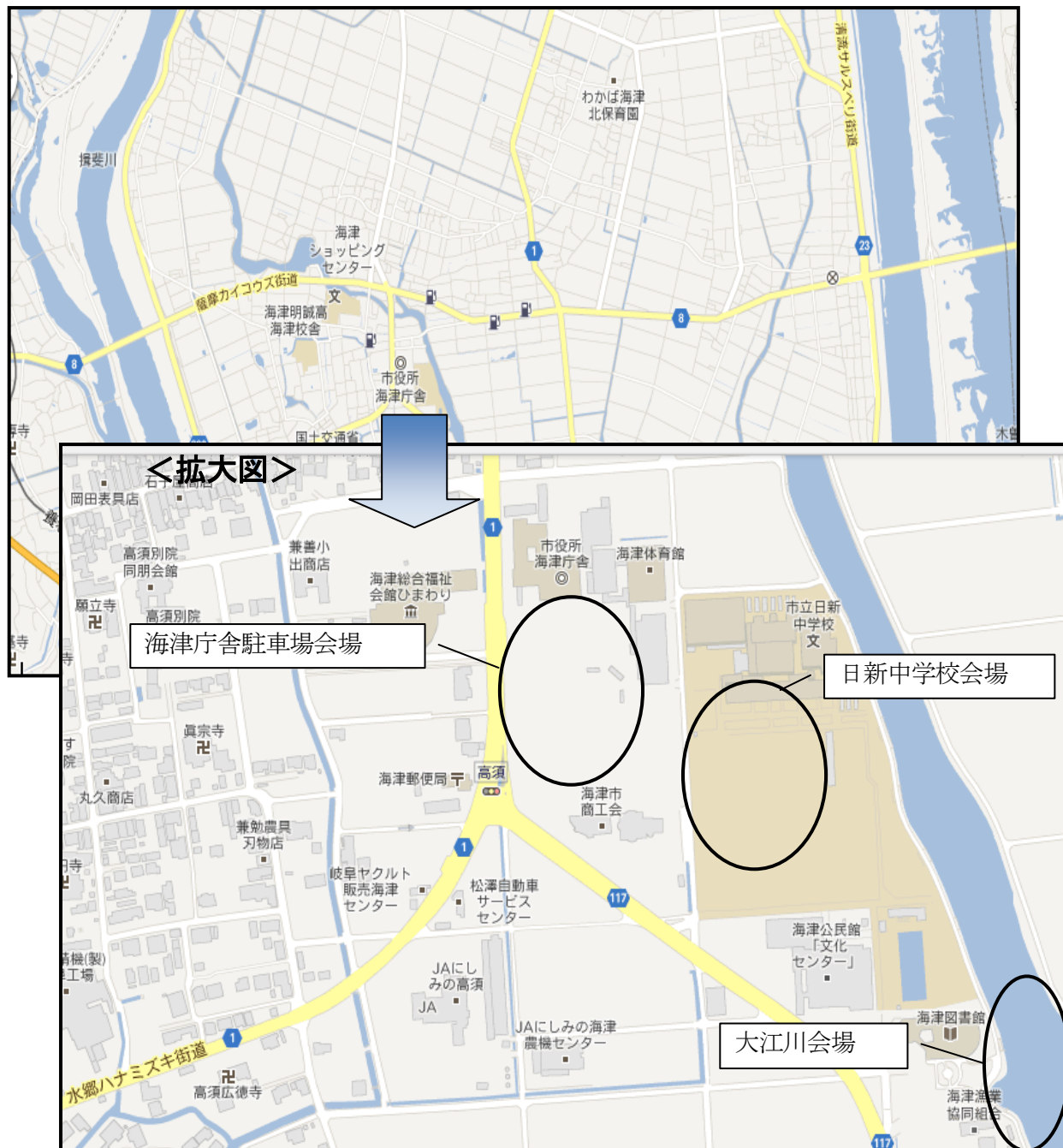
県、警察本部、全市町村、全消防本部、中部 9 県 1 市*、鹿児島県*、岐阜地方气象台、中部地方整備局、東海農政局、陸上自衛隊第 3 5 普通科連隊、自衛隊岐阜地方協力本部、航空自衛隊岐阜基地、(一社)岐阜県医師会、中部電力(株)、西日本電信電話(株) 他

※は訓練初参加機関

(2) 海津市の実動訓練

■訓練会場

- ・海津市海津庁舎駐車場会場（海津市海津町高須 515）
- ・日新中学校会場（海津市海津町高須 531-1）
- ・大江川会場（下記地図のとおり）



■訓練参加機関 23機関1,000人

県、警察本部、海津警察署、海津市、海津市消防本部、海津市消防団、三重県警察本部、中部地方整備局、木曾川上流河川事務所、木曾川下流河川事務所、陸上自衛隊第35普通科連隊、岐阜大学医学部附属病院、(一社)日本自動車連盟中部本部岐阜支部(JAF)、(一社)岐阜県警備業協会、中部電力(株)、西日本電信電話(株)、(株)NTTドコモ、(社)ジャパンケネルクラブ、(社)岐阜県エルピーガス協会、海津市石油商業組合、海津市社会福祉協議会、海津市赤十字奉仕団、海津市自主防災会 他